



第23号
2018年(平成30年)6月10日発行



MEIJI UNIVERSITY
明治大学校友会
千葉県東部支部会報

●発行人：小関道生 ●発行：明治大学校友会千葉県東部支部事務局 千葉市若葉区北大宮台 42-9 小関道生方 ●題字：飯高和子先生 ●制作：株式会社千葉日報社

支部長あこがれ

2019年全国校友千葉大会へ 今こそ東西支部「ひとつ」に

明治大学校友会 千葉県東部支部部長
第55回明治大学全国校友千葉大会
実行委員会実行委員長

小関 道生

校友皆様におかれましては益々ご壮健にてご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご指導、ご厚誼を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、年が明け早いもので来年の全国校友千葉大会開催を控え、その準備を急ピッチでせねばならない年となりました。振り返りますと平成26年、西部の支部長が東部支部総会に連れられ「千葉県が一つになり全国大会を招致すべき」と大きな声で呼びかけたのが始まりで4年過ぎました。翌年東部支部の総会で「開催の決議承認」を頂いて愈々準備する段階で、西部の支部長が任期途中で一方的に辞任



(平成30年2月10日)



第53回全国校友沖縄大会(平成29年11月18日)

するといふ考えられないトラブルがありました。尚、千葉市幕張での開催は県庁所在地であり、校友が参加し易い・成田・羽田・海外からのアクセスの良い場所一か所での開催が一番良いと思われませんが、千葉県は東部支部住所判明校友1万6840人・西部支部1万7526人と丁度二つに分かれており、各々の地域の良さを出したいとの要望が強く「懇談会・前夜祭」と「本大会」二か所に分け開催すると決定したものです。幕張と舞浜はJRや高速で約30分で繋げるアクセスの良い立地です。幕張はオリンピック・パラリンピックの会場開催地として全世界の知名度もあり大会開催には好立地と申せま

す。幕張開催につきましても、千葉県、千葉市のご好意によりオリンピック開催準備中ですが「幕張メッセ国際会議場」での使用許可を得て、大会開催に漕ぎつけたものです。愈々、全国大会開催日・開催地も決まり本年度「石川大会」からバトンタッチで大会旗を受け取る年になり、東部地域支部・西部地域支部役員・会員相互一つになり懇親を深め全国大会開催に向けスクラムを組み「臍を固め」「前へ」進めるため総決起大会を本年2月10日(土)東西合同の「新春賀詞交歓会」を盛大に開催したものであります。千葉大会開催にあたり大会参加者延べ2千名の参加者を予定し予算化し開催いたしました。地域支部会員の皆様に「大会参加者お一人三名の参加者呼びかけ」と地域支部役員皆様には「大会記念名刺広告掲載」のお願い、大会推進協賛企業・団体・推進委員の皆様には「大会記念誌」の広告掲載に協賛とご支援を賜りますようお願い申し上げます。2020年には千葉県にオリンピック・パラリンピックがやってきます。幕張は2019年プレオリンピック開催中の会場でもあります。千葉県には明治大学総長鶴沢総明先生(茂原市新治小出身)はじめ明治37年商学部創設尽力した志田紳太郎先生(一宮商業初代校長)、明治39年麻生平八郎先生(法学部から商科講師(九十九里の網元)・歴代三人の総長を輩出した千葉東総地区であります。エクスカーションとしては成田山・デイズニーをはじめ三日月ホテル「黄金風呂」や最近ではスマホで世界的に有名になったパワースポット「濃溝の滝」、地球遺産が発見された「チバニアン」があります。千葉県の東西両支部が「ひとつ」になり全国校友を「おもてなし」、校友相互の懇親並びに千葉県産品の宣伝・経済への貢献、ひいては明治大学のイメージアップを図る所存です。趣旨をお汲み取りいただき、大会への参加・「大会記念誌」の発刊に皆様の絶大なるご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「幕張開催に漕ぎつけたものです。愈々、全国大会開催日・開催地も決まり本年度「石川大会」からバトンタッチで大会旗を受け取る年になり、東部地域支部・西部地域支部役員・会員相互一つになり懇親を深め全国大会開催に向けスクラムを組み「臍を固め」「前へ」進めるため総決起大会を本年2月10日(土)東西合同の「新春賀詞交歓会」を盛大に開催したものであります。千葉大会開催にあたり大会参加者延べ2千名の参加者を予定し予算化し開催いたしました。地域支部会員の皆様に「大会参加者お一人三名の参加者呼びかけ」と地域支部役員皆様には「大会記念名刺広告掲載」のお願い、大会推進協賛企業・団体・推進委員の皆様には「大会記念誌」の広告掲載に協賛とご支援を賜りますようお願い申し上げます。2020年には千葉県にオリンピック・パラリンピックがやってきます。幕張は2019年プレオリンピック開催中の会場でもあります。千葉県には明治大学総長鶴沢総明先生(茂原市新治小出身)はじめ明治37年商学部創設尽力した志田紳太郎先生(一宮商業初代校長)、明治39年麻生平八郎先生(法学部から商科講師(九十九里の網元)・歴代三人の総長を輩出した千葉東総地区であります。エクスカーションとしては成田山・デイズニーをはじめ三日月ホテル「黄金風呂」や最近ではスマホで世界的に有名になったパワースポット「濃溝の滝」、地球遺産が発見された「チバニアン」があります。千葉県の東西両支部が「ひとつ」になり全国校友を「おもてなし」、校友相互の懇親並びに千葉県産品の宣伝・経済への貢献、ひいては明治大学のイメージアップを図る所存です。趣旨をお汲み取りいただき、大会への参加・「大会記念誌」の発刊に皆様の絶大なるご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域支部だより

千葉地域支部

支部長 新城 洋一

皆様にはますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

校友会の皆さまの御厚情に支えられ、千葉県東部千葉地域支部長として早3年が経過いたしました。

いよいよ明治大学全国校友千葉大会が来年度に迫ってまいりました。本大会は幕張新都心で10月5日から開催されることとなります。主管となる千葉県支部と西部支部では、千葉の誇る魅力を皆様に感じていただき、明治の建学の精神を再確認する場として広く発信していきたいと存じます。幕張新都心は、成田国際空港、上総アカデミアパークと共に千葉県新産業三角構想として、国策が進められた世界有数のコンベンションシティー計画でした。現在も、AIやドローンなど先端産業の実証実験の場として、常に新都心として進化を続けています。また、わたくし自身も一ホテルマンとして、この新都心開発に参画し、ホテル事業を営んだ者として、全国53万の校友会の皆様がこの都市をお披露目することに無上の喜びを感じているところです。千葉県は、日本の縮図といわれ、都市と田舎、海と山が混在した風光明媚な環境です。観光立県として、多彩な観光の楽しめる場所として、校友会の皆様にも楽しんでいただ

ることを祈念しております。

明治大学校友会は、大学の歩みとともに伝統と歴史を刻みつつ、校友53万人を擁しています。現在は、2009年に就任された向殿政男校友会長の提唱する「明治はひとつ」の精神のもと、母校発展・充実に寄与し、後に続く学生が各人の夢を実現して社会に貢献できるように、また会の発展のための活動を続けています。

わが母校は、封建的な社会から近代社会へと変容する時代に、個人の権利を確立し、自由な社会を実現するために、フランス法学を教授する明治法律学校として、1881(明治14)年に創立されました。学部の増設にもなつて総合大学となった現在でも、創立時からの伝統によって確立された建学の精神「権利自由、独立自治」を理念としています。

「権利自由、独立自治」は、「個」の確立を通じて近代化を図るべきであるとの視点のもと、近代市民の育成を目指し、創立以来有為な人材を数多く輩出してまいりました。

千葉県東部支部は、平成16年6月19日に発足、本年度14年目を迎えることとなりましたが、「明治はひとつ」の絆のもと、諸先輩からの教えである紫紺の魂を胸に、来るべき幕張新都心での全国千葉大会を盤石のものとし、さらなる飛躍に向けて邁進いたします。

今後とも皆さまのお力添えをお願いし、あいさつとさせていただきます。

学生時代を過ごした仲間や友は、人生の

宝ではないでしょうか。人生を振り返る時、その思い出は、まばゆい輝きで満ち満ちています。

四街道地域支部

支部長 金子 信博

四街道市長選は2月11日(日)に告示され、3選を目指す現職の佐渡斉氏(昭和53年政経卒)と新顔で前市議・元会社員の3人が、いずれも無所属で立候補しました。

選挙選では佐渡氏の2期8年の市政運営に対する評価のほか、財政健全化や子育て支援策などをめぐり論戦。相手は財政の悪化の批判、そして市長給与の半年間半減など訴え争点。

18日(日)に投票票され、現職の佐渡氏が1万5868票、2氏はそれぞれ8882票・1150票と新顔2氏に圧勝し、3選を果たしました。

佐渡氏は午後10時過ぎ、事務所 supporterら前に「血の通った行財政改革を続け、福祉や教育は守り抜いていかなければならない」と話しました。

印旛地域支部

副幹事長 山口 進

来年度10月には全国校友千葉大会が開催されます。印旛地域支部といたしましても支部会員一同が大会の成功に向けて尽力してまいりたいと考えております。

当地域支部は平成17年3月の設立以来、会員はじめ多くの関係者各位のご協力により本年14年目を迎え、支部の継続発展に努力をしております。しかしながら、地域支部を構成している佐倉市17万6千人、印西市9万9千人、白井市6万4千人合わせて34万人の人口を擁する地域であり、多くの卒業生が在住していると思われませんが、支部会員数が少ない傾向が続いており、新たな加入がほとんどない状況でございます。

平成24年には佐倉市、26年には印西市におきまして、明治大学マンドリン倶楽部チャリティコンサートを地域支部主催によりそれぞれ開催させていただきましたが、こうした地域の皆様に向けた文化事業としての取り組みが地域支部の周知理解に繋がると考えられます。

今後につきましては、会員相互の情報交換、親睦融和を図りながらも、事業内容を問わず小さな規模であっても地域に根差した活動に取り組んでいくことが支部にとりまして肝要と思われれます。



明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
金子信博
四街道地域支部支部長
昭和45年 農学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
新城洋一
千葉地域支部支部長
昭和32年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
支部長
小関道生
千葉地域支部名誉支部長
昭和40年 経営学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
行木静
山武地域支部支部長
昭和37年 経営学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
横堀喜六
茂原地域支部支部長
昭和36年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
棚倉英雄
木更津地域支部支部長
昭和47年 工学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
岩城文彬
習志野地域支部支部長
昭和39年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
小川賢
成田地域支部支部長
昭和35年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
山口進
印旛地域支部支部長
昭和28年 農学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
市河素夫
市原地域支部支部長
昭和45年 法学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
北川宏一
八千代地域支部支部長
昭和42年 工学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
石田日出夫
鴨川地域支部支部長
昭和42年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
顧問
長嶋秀和
四街道地域支部顧問
昭和34年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
監査委員
深山正幸
習志野地域支部顧問
昭和33年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
監査委員
名取始
千葉地域支部顧問
昭和32年 法学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
名誉支部長
椎名茂樹
千葉地域支部顧問
昭和35年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副支部長
伊藤博陽
地域支部設立担当
昭和40年 農学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事長 吉田 耕太郎
千葉地域支部幹事
昭和49年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副幹事長 林 威樹
千葉地域支部監査委員
昭和62年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副幹事長 小池 孔子
千葉地域支部副支部長
昭和43年 文学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
副幹事長 国吉 晃甲
千葉地域支部幹事長
昭和61年 工学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
常任幹事 植松 憲一
山武地域支部幹事長
昭和46年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
常任幹事 卯木 良和
習志野地域支部幹事長
昭和47年 法学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
常任幹事 山本 俊子
千葉地域支部幹事
昭和50年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
常任幹事 蛭田 昇
千葉地域支部会計幹事
昭和42年 経営学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
常任幹事 関根 洋一
千葉地域支部副支部長
昭和60年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
常任幹事 関口 勝裕
千葉地域支部幹事
昭和63年 経営学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 遠山 出
千葉地域支部監査委員
昭和61年 法学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 厚畑 亘
千葉地域支部
平成26年 情報コミュニケーション学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 向後 恵里
千葉地域支部幹事
平成3年 文学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 元吉 昭夫
茂原地域支部幹事長
昭和41年 農学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 行徳 正雄
四街道地域支部幹事長
昭和44年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 佐渡 斉
四街道地域支部幹事
昭和53年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 池田 哲郎
木更津地域支部幹事長
昭和54年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 岩崎 良信
印旛地域支部幹事長
昭和54年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 宮田 明俊
成田地域支部幹事長
昭和46年 法学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 藤崎 政弘
成田地域支部幹事
昭和52年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 近藤 一夫
習志野地域支部幹事
昭和58年 法学部卒

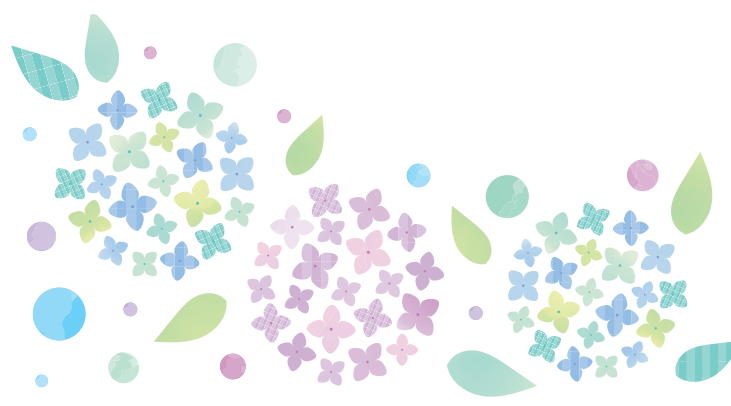
明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 辰野 利文
鴨川地域支部幹事長
昭和54年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 伊藤 慶久
八千代地域支部幹事長
昭和43年 商学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 高橋 秀彦
市原地域支部幹事長
昭和52年 法学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 勝俣 淳
千葉地域支部幹事
昭和63年 政経学部卒

明治大学校友会
千葉県東部支部
幹事 菖蒲 小百合
千葉地域支部
昭和49年 短大法学部卒



山武地域支部

二階堂 克行

成東高校野球部駿台会は、本会員である荒井信久氏が母校明治大学野球部監督に就任し、その激励の会として平成8年に誕生した。会員は成東高校野球部から明治大学に進学し、大学でも野球部に在籍していた人を中心に現在32名が所属している。今は亡き、今井利雄氏(高校・昭和22年卒)が会長を務め、その後故実倉昭二氏(高校・昭和25年卒)、川面重夫氏(高校・昭和28年卒)と会長が替わり、現在は鈴木行雄氏(高校・昭和32年卒)が会長を務めて円滑に会が運営されてきている。



会は、年に1回、2月の第一土曜日に開催され、鈴木会長のもと面白い出話に花を咲かせている。もちろん話題になるのは母校野球部の話で、2016年明治神宮野球大会で5年ぶり6度目の優勝を果たした翌年の会合では、

代東高校の片岡祐司監督が本会員で(高校・昭和59年卒)、このときも会をあげて健闘を称えたものである。ここ最近では千葉黎明高校野球部監督を務めている荒井信久氏(高校・昭和47年卒)の活躍が顕著で、甲子園を今か今かと期待されている。その一方で、母校成東高校が平成19年以来、ベスト8からも遠ざかっているのが寂しい限りであり、諸先輩方から叱咤激励を受けている。

男ばかりの会と思われがちだが、紅一点、高校・大学で野球部のマネージャーを務めた古川千晶さん(高校・平成10年卒)も会員で、会合に花を咲かせている。ときにはお子様を連れて参加すると、孫・曾孫と変わらない様子に会員一同目を細めている。

和やかな雰囲気の中で一次会が終わる頃、いつも鈴木会長の声のもと、定年を迎えた先輩方が後輩のために二次会、三次会のカラオケが企画してくださり、あつという間に夜が更け、1年に1回の楽しいひとときが終わるのであった。先輩方のお気遣い、優しさに毎年触れることができるこの楽しい会がいつまでも続くようにと切望し、紹介を終わりにしたいと思います。

茂原地域支部

副幹事長 菅谷 陽二

平成29年11月3日から5日にかけて茂原市市納公民館において市内有志でつくる「本納文化財顕彰会」が総明を支援した市内の旧家の土蔵から見つかった約170点の



書簡のうち40点を含め展示して「法学博士鶴澤総明と郷土」のテーマで催しが行われた。

顕彰会によると、総明は1872(明治5)年8月2日(新暦9月4日)茂原市上太田に生

まれ1886(明治19)年太田小学校を卒業した。1889(明治22)年第一高等中学校に入学し1年休学の後、1896(明治29)年同校を卒業し、東京帝国大学法科大学独法科に入学する。1899(明治32)年に同大学を卒業し27歳の時に弁護士を開業する。1905(明治38)年日比谷焼打事件が起こり、その翌年最終弁論を担当する。1908(明治41)年3月、法学博士となり5月、衆議院議員に初当選する。1910(明治43)年大逆事件が起こり、弁護士として無罪を主張する。1912(明治45)年明治中学校の初代校長となる。1927(昭和2)年大東文化学院の総長になる。1928(昭和3)年貴族院議員に選ばれ

る。1934(昭和9)年明治大学の総長に就任する。1946(昭和21)年極東国際軍事裁判が始まり日本側弁護団長を務める。1955(昭和30)年10月21日83歳で他界す

る。茂原地域支部から横堀支部長ほか2名が鶴澤総明の足跡をたどり母校の賢人に想いを巡らせました。

成田地域支部

幹事長 宮田 明俊

平成29年度の事業も予定通り行うことが出来ました。

さて、平成30年度も5月26日(土)の総会から始まり、夏の家族納涼会、親睦ゴルフコンペ、秋の六大学野球の応援と例年とほぼ同じ行事が予定されております。

昨年開催されたマンドリン倶楽部チャリティコンサートは、校友の皆様のご協力により盛会裏に終わりました。例年通り収益金は、成田市・富里市・栄町の社会福祉協議会およびあしなが育英会に寄付をさせて頂きました。



又、昨年、総会の翌5月28日(日)に、第4回成田ラグビーフェスティバルが開催され、明治大学対慶應義塾大学の試合を初めて生で観戦することができました。結果は、ワントライ差

で敗れましたが、その後、大学選手権準優勝の糧になったのではと思います。
本年度も校友の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

習志野地域支部

支部長 岩城 文彬

校友会の皆様には益々ご健勝のことと存じます。季節の上では寒い春の神事を紹介します。御祭神 日本武尊、須佐之男命を祭る八剣神社が習志野市に鎮座しています。この社の創建は江戸時代前期と思われる、記録によれば1678年久々田村、鷺沼村との間に出入りがあった当時、八剣神社が存在していました。例年3月第1土曜日に例祭 剣が行われます(古来3月1日でしたが健児集めの難しい現代に即応した結果)。地域に悪霊、病魔が入つてこない様、8人の白装束のコンデーが剣を担ぎ、町内を巡る神事です。出入りという言葉で記録が残っているのは驚きです。
さて、2019年には明大全国千葉大会が



開催されます。我等の先達、鶴沢総明先生の伝記にも幼少期に村の土地争い(長柄郡)に絡んで父親に不法行為があったとの疑いで3年余未決収監され家



族共々苦労された記述が有りま
す。3年余収監とは驚きです。
平成の御生に關西で未決収監数ヶ月に及ぶ夫婦の噂があるやに聞き及びますが、鶴沢先生は「高、東大という官吏を目指して当然な経歴を弁

護士として法曹、政界、学者として多岐に渡る仕事をなし国家賠償法の成立にも大きな業績を残しています。法律を以つて学問の中心である時代が去りつつある当時、確たる視野で社会を見る事の重要性を説き、明大総長を4期経歴の後、明治中学の建学精神について基礎教育の充実を述べられ、理想の中等教育を目指されました。

八千代地域支部

副支部長 鈴木 士郎

平成29年度のレクリエーション事業の一環として昨年10月24日(火)、大多喜城とその城下町を巡る「歩こう会」が開催された。今回は会員の家族も含めた14名が参加、長雨に続く台風の影響で開催が危ぶまれたが参加者一同の日頃の善行が効いたか当日は絶好の「歩こう会」日和に恵まれた。

京成線、JR外房線、いすみ鉄道(鳥塚亮社長・明治大学商学部昭和60年卒)を乗

り継ぎ目的地の大多喜町に到着。駅前の観光本陣「観光協会」で腹ごしらえし、いざ出陣!最初に目指すは大多喜城、途中にはタレントの渡辺正行氏(明治大学経営学部昭和53年卒)が在籍した大多喜高校の校庭内と勘違いしそうな道を通り本丸に到着した。大多喜城は徳川四天王の一人本多忠勝が1590年に築城、1871年廃藩、廃城となり、昭和50年に復元され県の中央博物館分館になっている。入館後予て案内をお願いした学芸員の加藤修司氏の説明で大多喜城の歴史の価値や戦後の大多喜町の様子などの説明を頂いた。博物館主任上席研究員の加藤氏も何と明治大学文学部を昭和52年に卒業した同窓生だった。



大多喜城の歴史を学び観光本陣に、一時的の休息後城下町巡りに出発。ここからはボランティアのガイドさんの案内で町中をくまなく見学、米の商いで大商人となった渡辺家住宅(末裔が居住)や現在も営業している旅館「大屋」等を見学。町をあげての城下町を残そうとの熱意を強く感じた。

今回の「歩こう会」を総括すると千葉県にも歴史的遺産が沢山あったのだと実感、同時にいすみ鉄道の鳥塚社長、大多喜城博物館の加藤上席研究員とタレントの渡辺正行氏が明治大学の同窓と知り大多喜町がより身近な街となった。「歩こう会」でした。

鴨川地域支部

支部長 石田 日出夫

今年の箱根駅伝は残念でしたが、既に来季に向けて強化練習が始められたとのこと。この一環として、去る3月には、明治と早稲田の競争部による恒例の鴨川合同キャンプが実施されました。

当地域支部は早稲田稲門会の元鴨川市長である本多利夫氏と共に激励に伺うと、本校の西弘美監督と早稲田の相楽監督がお互いに励まし協力し合う力強い姿に出会うことができました。総勢約40名の選手は両監督の心意気に応えてくれるであろうと実感しました。

両監督からは「素晴らしい練習環境の鴨川で両チームの切磋琢磨により頑張ります。」と力強い言葉が返ってきました。

一方で、当支部でも誇るべき切磋琢磨の様相があります。5月に行われる鴨川市市議会議員選挙には、当支部会員から辰野利



2016年度 決算報告書

明治大学校友会千葉県東部支部

貸借対照表 (2017年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部			
科目	当年度	前年度	増減
普通預金	1,274,147	242,657	1,031,490
定期預金	0	407,568	-407,568
手付金	0	210,250	-210,250
合計	1,274,147	860,475	413,672
負債・収支差額の部			
前年度繰越収支差額	860,475	1,121,996	-261,521
当年度収支差額	413,672	-261,521	675,193
合計	1,274,147	860,475	413,672

明治大学校友会千葉県東部支部

収支計算書 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)

(単位：円)

収入の部			
科目	予算額	決算額	増減額
I 本部からの助成金収入	1,424,000	1,412,611	-11,389
II 支部会費収入	820,000	670,000	-150,000
III 事業収入	6,850,000	5,754,600	-1,095,400
IV 広報紙収入	150,000	164,000	14,000
V 果実収入	1,000	9	-991
収入計	9,245,000	8,001,220	-1,243,780
VI 前年度繰越収支差額	860,475	860,475	0
合計	10,105,475	8,862,695	-1,243,780

(単位：円)

支出の部			
科目	予算額	決算額	増減額
I 事業費	4,830,000	5,326,217	496,217
II 広報費	100,000	139,240	39,240
III 組織費	2,115,000	2,022,091	-92,909
IV 運営費	100,000	100,000	0
V 予備費	100,000	0	-100,000
支出計	7,245,000	7,587,548	342,548
VI 当年度収支差額	2,000,000	413,672	-1,586,328
VII 次年度繰越収支差額	2,860,475	1,274,147	-1,586,328
合計	10,105,475	8,861,695	-1,243,780

市原地域支部

支部長 市河 素夫

文幹事長を含む3名が出馬しました。前代未聞の状況なれども、まさに個性を發揮し、前に進めとの「明大魂」に添うものであり、大いに期待し、3名全員の当選を目指すところです。

当会報誌発行の頃には、3名との「美酒談義の日々」を願う次第です。

五井方面から国道297号線を牛久で養老溪谷方面に進路を変え15分ほど走ったところにあるチバニャンの標識を右折し、細い山道を登ったところに見学の起点となる田淵公民館があります。その前庭が駐車場になっています。そこから案内板に沿って5分ほど坂を下っていくと養老川の岸边に降り立ちます。雨が降った後など水かさが増したときは長靴



が必要と思われる川の洲を上流に向け20〜30メートル歩くと目的地に着きます。

そこは、7〜8メートルの切り立った崖となっていて見上げると、「地球磁場(N極・S極)逆転期の地層」という看板が掛けられています。一見何の変哲もない地層に見えますが、その左側奥のほうに逆転層の詳細な説明場所があります。

チバニャンは、地質時代区分の新生代第四紀更新世中期の77万年〜12万6千年前の約65万年間の仮の名称です。77年前長野県の御嶽山が噴火した際の火山灰を含む名称由来の地層は、その頃N極が南・S極が北を指す逆磁極でしたが現在の正磁極へと徐々に移行したことを示す世界的にも貴重なものですが、まだ国際地質科学連合により国際標準地の第一候補になった段階で正式な名称となっておりません。今後の決定が待たれるところです。

明治大学校友会終身会費納入のお願い

校友各位

明治大学校友会 会長 向殿 政男

明治大学校友会は、各界各層で活躍する校友約50万名を擁し、母校の支援・賛助と会員相互の親睦を目的として活動しております。卒業生を「校友」と称したのは、我が国では明治大学が初めてで、校友(卒業生)の皆様は、本学の校友規則及び校友会会則により明治大学校友会会員となります。校友の皆様には、校友会を維持・運営していくため「終身会費 30,000円」の納入をお願いしております。

校友会の諸活動をご支援いただくため、校友会終身会費を納入されていない校友の皆様には是非納入をお願いする次第です。

◆2014年度校友会支部総会案内から、当会費をご納入いただいたご住所の届出がされている校友の方に本部から案内を送付させていただきます。校友会の諸活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

【振込用紙の請求】下記の連絡先からご請求ください。

明治大学 校友課
〒101-8301
東京都千代田区神田駿河台1-1
TEL 03-3296-4730
FAX 03-3296-4732

やっさい! もっさい! おっさ!! 来たいよ総の国

明治はひとつ

第55回 明治大学全国校友

MEIJI UNIVERSITY

千葉大会

2019.10.5^土 → 8^火

主催 明治大学全国校友千葉大会実行委員会

10/5^土

支部長・幹事長・地域支部長・本部員懇談会
前夜祭

●東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート
(浦安市舞浜)

10/6^日

エクスカージョン(半日・2コース)

▶成田山新勝寺参拝 ▶マンドリン倶楽部ランチコンサート
(ホテルグリーンタワー幕張)

第1部 記念式典

第2部 記念講演

いずみ鉄道 代表取締役 鳥塚 亮氏(予定)

●幕張メッセ(千葉市美浜区)

第3部 懇親会

●ホテルニューオータニ幕張
(千葉市美浜区)

10/7^月・8^火

エクスカージョン(県内各地)

記念ゴルフ大会(真名カントリークラブ)



千葉県PR
マスコットキャラクター
「チーバくん」
(千葉県許諾 第A1697-1号)

明治大学全国校友千葉大会実行委員会事務局

〒261-0021 千葉市美浜区ひび野2-10-3 「ホテルグリーンタワー幕張」内 TEL 043-296-3676

明治大学公開講演会

古賀政男没後40年と 明治大学マンドリン倶楽部そして私

- 講師 甲斐 靖文氏
(明治大学マンドリン倶楽部音楽監督・常任指揮者)
- 日時 平成30年9月15日(土)
14:00~15:30(受付13:30)
- 会場 ペリエホール(JR千葉駅7階)
千葉市中央区新千葉1-1-1 ☎043(445)8300
- 入場料 無料 一般の方の入場歓迎

主催/明治大学校友会千葉県東部支部
お問い合わせ/☎043(296)3676 (林)



甲斐 靖文氏

●講師プロフィール

作曲編曲家、明治大学マンドリン倶楽部音楽監督、常任指揮者、OB会会長。古賀政男音楽文化振興財団理事。

昭和14年九州別府に生まれる。昭和33年明治大学法学部に入學しマンドリン倶楽部に加入。昭和37年卒業後、古賀政男先生に師事し作曲、編曲を学ぶ。昭和40年日本コロムビアに専属作曲家として迎えられる。藤山一郎や島倉千代子をはじめ多くの歌手の曲や日本相撲協会練成歌(作曲)など、これまでに5千曲以上のスコアを作成。現在は専属だったコロムビアを離れ、フリーの作家として活躍している。マンドリン倶楽部用に「津軽組曲」「風の中で」などを作曲。特に「津軽組曲」より「夏」は不動の人気を誇っている。

平成13年、明治大学創立120周年記念式典で大学より特別功労賞を受賞した。返礼として、平成14年に明治大学賛歌「希望あふれて」を作曲し大学へ寄贈した。

明治大学マンドリン倶楽部音楽監督、常任指揮者として今年で47年になる。作曲家生活としては52周年を迎えた。